

目標達成計画

作成日: 平成 26 年 4 月 10 日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	非常時の備蓄用品が準備されていない	災害時の備品を直ぐに使えるように備える。	ペットボトル2ℓ用の水を用意し、1年毎に新しいものと更新していく。 また、食材や必要備品を用意。	1ヶ月
2	1	理念の共有と実践 法人の企業理念と、やよいの理念があるも、 理念の共有ができていない。 人によってばらつきがある。	理念を共有して実践につなげる。	新人の指導方法を見直し、何に不安があるかを再確認し、1人1人に合わせた指導を行い、ケアの向上を目指す。	3ヶ月
3	4	運営推進会議の参加者が少ない	運営推進会議へ参加していただけるように、呼びかけを行い、興味をもっていただけの内容を会議の際に話し合い、今後の運営がより良いものになる様につなげる。	運営推進会議の意義や役割を十分理解して積極的に参加してもらえよう、家族等に会議報告書を送付して情報の共有に努め、家族、地域住民など幅広い立場の人に参加を働きかける。	12ヶ月
4	48	利用者の高齢化・症状の進行に伴い、個々の利用者のできることや健康状態も変化している。	個々の利用者に応じた役割やレクリエーションを考える。	入居者みんなが一緒に取り組むことにこだわらず、個々の症状・力に応じた作業や役割をスタッフ間、またはユニット会議で検討する。	3ヶ月
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。